

令和元 - 2年シーズンの野鳥における鳥インフルエンザウイルス  
保有状況調査の結果について

- ・令和元-2年シーズン（令和元年10月から令和2年9月末時点）は、糞便及び死亡野鳥のウイルス保有状況調査において、高病原性鳥インフルエンザウイルス(HPAIV)は確認されなかった（表1）。
- ・定期糞便調査においては、6,072検体を検査し、病原性の低い鳥インフルエンザウイルス（LPAIV\*）は、13検体検出された（表1、2）。平成27-28年シーズン以降については図1、平成26-27年シーズン以前については表3にLPAIVの月別分離率を示す。
- ・死亡野鳥等調査においては、333検体を検査し、HPAIV及びLPAIVは確認されなかった。回収された鳥類種ごとの死亡野鳥検査数及び陽性数について、表4に示す。

\*家畜伝染病予防法で規定される低病原性鳥インフルエンザ及び鳥インフルエンザに準じて、低病原性鳥インフルエンザウイルス（H5又はH7亜型のA型インフルエンザウイルスのうち、高病原性鳥インフルエンザウイルスと判定されたものを除く）及び鳥インフルエンザウイルス（高病原性鳥インフルエンザウイルス及び低病原性鳥インフルエンザウイルス以外のA型インフルエンザウイルス）を含む。

表1 ウイルス保有状況調査総括表（過去5年間）

調査年(平成/令和)		27-28年 (10-9月)	28-29年 (10-9月)	29-30年 (10-9月)	30-31(元)年 (10-9月)	元-2年 (10-9月)
定期糞便採取調査	検査総数	13,864	14,318	14,709	6,976	6,072
	HPAI	0	0	0	0	0
	LPAI (分離株数)	35(37)	56(56)	40(40)	14(14)	13(14)
発生時追加糞便	検査総数	0	525	105	0	0
	HPAI	0	0	0	0	0
	LPAI	0	0	0	0	0
死亡野鳥等調査	検査総数	479	2,434	634	459	333
	HPAI	0	210	46	0	0
	LPAI	0	0	3	1	0
発生時捕獲調査	検査総数	0	0	0	0	0
	HPAI	0	0	0	0	0
	LPAI	0	0	0	0	0
大学等における 独自調査	HPAI	糞便	5			
		水	3			
HPAI陽性総数		0	218	46	0	0

表2 令和元-2年シーズン LPAIV 月別分離状況

調査月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	計
分離亜型(数)	H3N2(1), H3N8(1), H4N6(1), H6N1(1), H6N2(2)	H3N8(1), H5N3(2), H6N2(1), H7N7(2)	H8N2(1), H9N2(1)	-	-	-	-	-	
分離株数	6	6	2	0	0	0	-	-	14
分離検体数	5	6	2	0	0	0	-	-	13
糞便総数	741	2,327	1,894	535	415	160	0	-	6,072

図1 LPAIV 月別分離率 (H27-28 シーズン～)

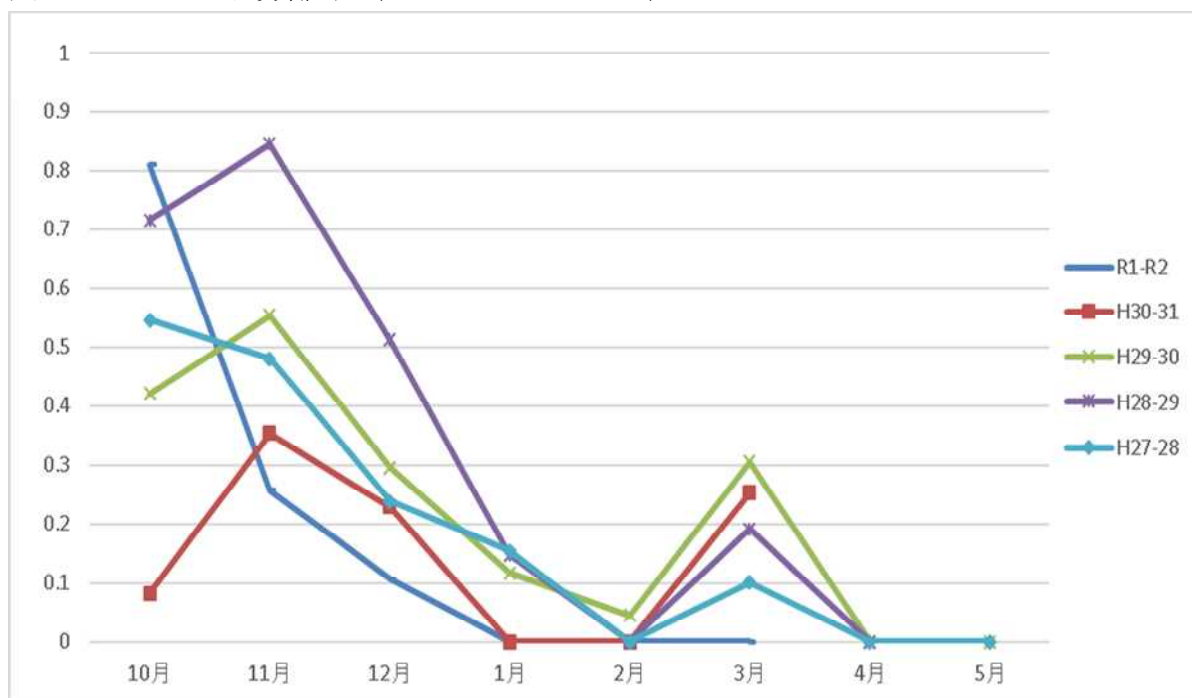


表3 LPAIV 月別分離率 (H26-27 シーズン以前)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
H21-22	0.20	0.23	0.00	0.12	0.14	0.00	0.00	0.00
H22-23	0.00	0.41	0.00	0.14	0.05	0.00	0.00	0.00
H23-24	0.48	0.05	0.47	0.25	0.14	0.00	0.00	0.00
H24-25	0.27	0.73	0.00	0.27	0.10	0.06	0.00	0.00
H25-26	0.23	0.93	0.33	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00
H26-27	0.52	0.39	0.10	0.00	0.10	0.14	0.00	0.00

表4 死亡野鳥等調査で検査した鳥類の種と数（令和元年10月1日～令和2年9月末）

目	種	学名	検体数	HPAIV陽性数	
カモ目	マガン(1)	<i>Anser albifrons</i>	4	0	
	コブハクチョウ(1)	<i>Cygnus olor</i>	6	0	
	コハクチョウ(1)	<i>Cygnus columbianus</i>	10	0	
	オオハクチョウ(1)	<i>Cygnus cygnus</i>	59	0	
	ハクチョウ類(3)		18	0	
	オシドリ(1)	<i>Aix galericulata</i>	2	0	
	ヒドリガモ(1)	<i>Anas penelope</i>	9	0	
	カルガモ(3)	<i>Anas zonorhyncha</i>	6	0	
	オナガガモ(2)	<i>Anas acuta</i>	1	0	
	キンクロハジロ(1)	<i>Aythya fuligula</i>	4	0	
	スズガモ(2)	<i>Aythya marila</i>	1	0	
	クロガモ(3)	<i>Melanitta americana</i>	5	0	
カイツブリ目	カンムリカイツブリ(1)	<i>Podiceps cristatus</i>	6	0	
ハト目	ハト類(-)		3	0	
ツル目	オオバン(2)	<i>Fulica atra</i>	12	0	
チドリ目	アカエリヒレアシシギ(-)	<i>Phalaropus lobatus</i>	15	0	
	ユリカモメ(1)	<i>Larus ridibundus</i>	1	0	
タカ目	オオタカ(1)	<i>Accipiter gentilis</i>	6	0	
フクロウ目	コミミズク(3)	<i>Asio flammeus</i>	1	0	
ハヤブサ目	ハヤブサ(1)	<i>Falco peregrinus</i>	5	0	
スズメ目	モズ(-)	<i>Lanius bucephalus</i>	6	0	
	ミヤマガラス(-)	<i>Corvus frugilegus</i>	10	0	
	ハシブトガラス(-)	<i>Corvus macrorhynchos</i>	13	0	
	カラス類(-)		12	0	
	ツバメ(-)	<i>Hirundo rustica</i>	5	0	
	ヒヨドリ(-)	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	13	0	
	メジロ(-)	<i>Zosterops japonicus</i>	6	0	
	キレンジャク(-)	<i>Bombus garrulus</i>	10	0	
	ヒレンジャク(-)	<i>Bombus japonica</i>	4	0	
	ムクドリ(-)	<i>Spodiopsar cineraceus</i>	22	0	
	コムクドリ(-)	<i>Agropsar philippensis</i>	4	0	
	シロハラ(-)	<i>Turdus pallidus</i>	2	0	
	アカハラ(-)	<i>Turdus chrysolaus</i>	1	0	
	スズメ(-)	<i>Passer montanus</i>	19	0	
	セグロセキレイ(-)	<i>Motacilla grandis</i>	3	0	
	マヒワ(-)	<i>Carduelis spinus</i>	8	0	
	シメ(-)	<i>Coccothraustes coccothraustes</i>	7	0	
	その他	カワラバト(-)	<i>Columba livia</i>	7	0
		ソウシチョウ(-)	<i>Leiothrix lutea</i>	7	0
	合計			333	0

※(-)内は検査優先種区分を示す